

(3) 九州の輸送機関別旅客輸送人員の推移

(単位:百万人)

年度 輸送機関	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
J R	297	293	298	312	314	324	320	331	332	337	339
民 鉄	295	289	292	298	301	311	314	326	329	336	344
バス(営業用)	530	502	499	500	499	500	493	495	489	490	481
乗用車(営業用)	221	205	196	197	192	193	181	178	173	168	161
航 空	16	15	14	14	15	16	17	17	17	18	18
船 舶	25	23	21	22	21	23	22	22	22	20	19
合 計	1,384	1,327	1,320	1,343	1,342	1,367	1,347	1,369	1,362	1,369	1,362

(注)1.民鉄は、地方鉄道、軌道(公営含む)、鋼索鉄道である。

3.自動車輸送統計調査は、平成22年度より調査方法及び集計方法を変更したため、21年度以前とは連続しない。

自家用輸送に関する調査は廃止されたため、営業用乗合(バス)と営業乗用車(タクシー等)の数値を掲載する。

資料:鉄道 「鉄道輸送統計年報 2019年度分」、「九州運輸要覧 令和元年度版」

バス 「九州運輸要覧 令和元年度版」、「国土交通省(自動車輸送統計)平成30年度版」

「国土交通省(交通関連統計資料集)平成30年度」

航空 「航空輸送統計年報 平成30年版」

船舶 「国土交通省 海事レポート令和2年版」、「九州運輸要覧 令和元年度版」